

おおつまち12月



初期消火は
自分たちの手で

屋内消火栓
操法競技大会

おもな内容

- 昭和62年度決算 ②~③
- 帆保義信さん黄綬褒章受章 ④
- 本田技研熊本社会人野球準優勝 ⑤
- 今年の町のおもな話題 ⑥~⑧
- 大津小金管バンド最優秀賞に輝く ⑪

着々と進む町づくり

昭和62年度一般会計決算

歳入総額は六十四億二千九千九百九十九円

皆さんから納めていただいた町税をはじめ、国からくる地方交付税、国庫支出金などの歳入は、どのように使われているのでしょうか。

今回は、昭和六十二年のお金の使いみち（決算の公表）を紹介いたします。

町の予算決算を見る場合、大きく分けると一般会計と特別会計の二つから成ります。

一般会計は、一口でいいますと町が受け持つ一般の仕事や事業の費用にかかる基本的な経費で構成されています。そして、入る財源「歳入」とその使いみち「歳出」の二つに分けて明らかにされています。

特別会計は、特定の目的をもつ歳入で特定の事業に振り向けるために設けている会計のことで、国民健康保険などの七会計があります。

昭和六十二年の会計別決算は

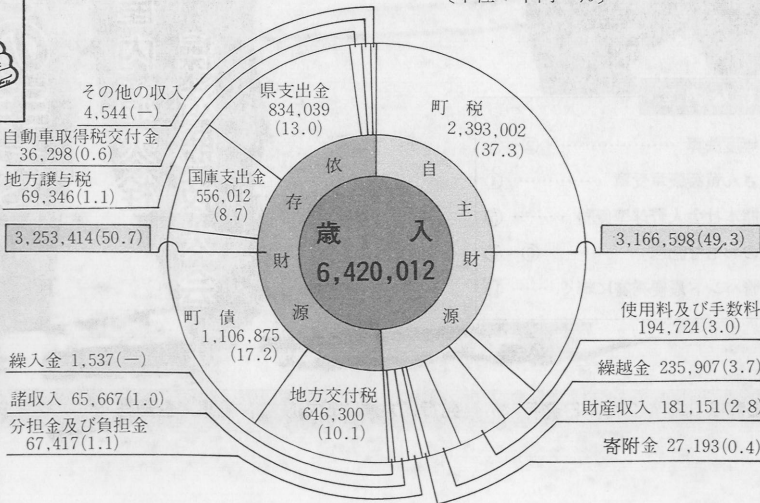
町税収入2,393,002千円の内訳
〔単位：千円・％〕

町民税 1,188,148 (49.7) 	固定資産税 968,067 (40.5) 
電気税 111,131 (4.6) 	たばこ消費税 94,495 (3.9) 
軽自動車税 24,290 (1.0) 	特別土地保有税 6,812 (0.3) 
木材引取税 59 (-)	

一般会計

歳入は下の円グラフのように町税や使用料及び手数料、財産収入など自主財源四九・三％と、国からくる地方交付税や国庫支出金、県支出金など依存財源五〇・七％で構成されています。

一般会計(歳入)決算項目別構成比
〔単位：千円・％〕




歳入総額は六十四億二千九千九百九十九円。このうち町税二十三億九千九百九十九円で全体の三七・三％を占めており、次いで町債十一億

六百八十七万五千円（七・二％）、県支出金八億三千四百九十九千円（一・三％）の順となっています。

六十二億四千万円 はこのように使われ ました

民生費




557,234千円
(8.9%)

総務費




924,220千円
(14.8%)

議会費




85,170千円
(1.4%)

衛生費



313,471千円
(5.0%)

農林水産業費



869,947千円
(13.9%)

商工費



80,748千円
(1.3%)

土木費



1,157,068千円
(18.6%)

消防費



327,032千円
(5.2%)

総務費は役場全体に関する諸経費で、役場の運営をはじめ交通安全対策費、税務関係費、戸籍住民費、企画関係費などです。各種基金の積立金三億八千七百九十九万九千円も含まれています。

◇民生費
五億五千七百二十三万四千円
老人ホームや隣保館、児童館、

◇総務費
九億二千四百二十二万五千円
総務費は役場全体に関する諸経費で、役場の運営をはじめ交通安全対策費、税務関係費、戸籍住民費、企画関係費などです。各種基金の積立金三億八千七百九十九万九千円も含まれています。

◇衛生費
三億一千三百四十七万一千円
伝染病予防や老人保険などの保健衛生費の外、ごみ処理の清掃費です。し尿処理のための衛生施設組合負担金約一億二千六十四万円も含まれています。

◇農林水産業費
八億六千九百九十四万七千円
カントリーエレベーター二号基の建設、農機具の共同利用化の促進、農道、用排水路の整備など、農業の振興に努めました。

◇商工費
八千七百四十八千円
商店街の近代化、経営改善事業の外、清正公道公園などの公園の整備に努めました。

◇土木費
十一億五千七百六十八千円
生活基盤整備の一環として、道路の改良など道路網の整備や公営住宅の建設（木造四戸）に努めました。また都市基盤の整備のため土地区画整理、街路事業を進める一方、都市公園（昭和園）の整備を行いました。なお公共下水道特

◇教育費
十二億五千四百四十七万七千円
学校教育では大津南小、真城小にプールを建設する外、大津小のマンモス化を解消するため建設を進めている新設大津小と室小の学校用地を買収するなど教育の振興に努めました。社会教育では「情報ネットワーク化による活力豊かな町づくり」を推進するため、昨年引き続きパソコン六台を公民館に購入しました。また新小屋と東区に集会所を建設しました。差別のない明るい町づくりのため、組別の対話集会を約三十組で行いました。

◇公債費
六億二千七百三十六万九千円
町が借り入れた町債の元利償還金を

一方歳出総額は六十二億三千七百二十五万八千円となり、国、県からの補助金や町税、町債（借入金）などを使って町民一人当たり（二二、七四九二・六三年三月末）二十七万四千七百七十七円でいろいろな事業が行われました。

歳出の主な内容は次のとおり

別会計への繰出金二億三百二十一万六千円も含まれます。

◇消防費
三億二千七百三十二千円
防災行政無線の施設をはじめ、積載車、ポンプ、防火水槽、消火栓等の整備を図り、消防、防災体制の充実、強化に努めました。高遊原消防組合負担金一億三百八十九万一千円も含まれます。

◇教育費
十二億五千四百四十七万七千円
学校教育では大津南小、真城小にプールを建設する外、大津小のマンモス化を解消するため建設を進めている新設大津小と室小の学校用地を買収するなど教育の振興に努めました。社会教育では「情報ネットワーク化による活力豊かな町づくり」を推進するため、昨年引き続きパソコン六台を公民館に購入しました。また新小屋と東区に集会所を建設しました。差別のない明るい町づくりのため、組別の対話集会を約三十組で行いました。

若草児童学園の運営の外、保育に欠ける児童の措置費などの社会福祉の向上に努めました。

◇衛生費
三億一千三百四十七万一千円
伝染病予防や老人保険などの保健衛生費の外、ごみ処理の清掃費です。し尿処理のための衛生施設組合負担金約一億二千六十四万円も含まれています。

◇農林水産業費
八億六千九百九十四万七千円
カントリーエレベーター二号基の建設、農機具の共同利用化の促進、農道、用排水路の整備など、農業の振興に努めました。

◇商工費
八千七百四十八千円
商店街の近代化、経営改善事業の外、清正公道公園などの公園の整備に努めました。

◇土木費
十一億五千七百六十八千円
生活基盤整備の一環として、道路の改良など道路網の整備や公営住宅の建設（木造四戸）に努めました。また都市基盤の整備のため土地区画整理、街路事業を進める一方、都市公園（昭和園）の整備を行いました。なお公共下水道特

◇教育費
十二億五千四百四十七万七千円
学校教育では大津南小、真城小にプールを建設する外、大津小のマンモス化を解消するため建設を進めている新設大津小と室小の学校用地を買収するなど教育の振興に努めました。社会教育では「情報ネットワーク化による活力豊かな町づくり」を推進するため、昨年引き続きパソコン六台を公民館に購入しました。また新小屋と東区に集会所を建設しました。差別のない明るい町づくりのため、組別の対話集会を約三十組で行いました。

◇公債費
六億二千七百三十六万九千円
町が借り入れた町債の元利償還金を

教育費



1,251,047千円
(20.1%)

公債費



627,369千円
(10.1%)

災害復旧費



42,905千円
(0.7%)

労働費

412千円
(-)

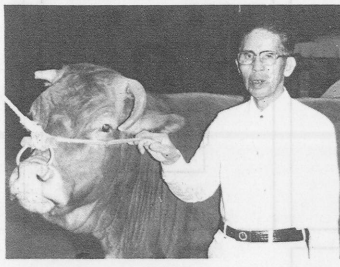
諸支出金

635千円
(-)

秋の褒章

畜産一筋

晴れの黄綬褒章



帆保義信さん

(元東肥畜協組合長)

国民の模範となった人に贈られる黄綬褒章が帆保義信さん(七十二歳・下町)に贈られました。

政府は十一月二日付で、秋の褒章受章者七百七十三人を発表しました。長年一つの仕事に打ち込み、

「いい牛をつくりたい。ただそれだけを考えて頑張ってきました」。昭和四十三年から東肥畜産農業協同組合の理事に就任。五十年からは組合長として東肥地区の畜産の発展に努力されました。「十八歳の時から親の手伝いをし

ながら畜産をやってきました。私で三代目になります。とにかく牛が好きです」。運営が厳しい時の組合長就任「購買者、畜産農家を一軒一軒回りました。いい牛を集め、多くの人に買ってもらいたく。ただ無我夢中でした」二期目には経営も安定、業務内容で県下の組合にもなりました。「せりの時は朝六時から畜協に行き準備をしました。人とのつきあいが大切です。自由化はあまり心配していません。食べる人の舌が証明してくれます」と淡々と語っていました。

我が家の畜産経営も息子の新次さん(四十七歳)に譲って悠々自適の毎日。「それでも三十頭は私が生話をしていますよ。出荷する時は寂しいものです」と、今日も牛にエサをやっていました。

総務庁長官表彰

(行政相談員 荒木 定さん(大津))



この程、荒木定さん(八十歳)に、永年にわたる行政相談員としての功績に対して総務庁長官表彰

が贈られました。荒木さんは昭和五十年から十四年間に、行政相談員として、実に千九百二十一件の相談を受けられています。その功績が認められ、この度の総務庁長官表彰となったものです。荒木さんは元大津産業高校教頭で、現在同校同窓会長もされています。相談の内容は「以前はサラ

金や離婚問題が多かったが、最近では土地の高騰などを反映してか、境界線問題の相談が増えています。それに、遺産、町や県に対する苦情や、同窓会長の肩書きから就職の相談に訪れる人もいます」と話しておられます。「最近、体調が良くないが、二年后に制度が廃止して三十周年の式典があるので、それまで頑張りたい」と抱負を語っておられます。今後もしっかりと願っています。

異常事態!

交通死亡事故激増!

年末年始は特に注意を

十一月十日現在で県下交通事故死者数は百五十五人、昨年比で四十二人も増加、大津署管内でも六人が死亡し昨年より三人増加と死亡事故が急増しています。これからの年末年始にかけては交通量の増加に加え、気ぜわしさなどから交通事故が多発する時期です。また、お酒を飲む機会も増えてきます。そこで家庭でも、酒を飲んだら運転させない・夜間外出には明るく目立つ服装をする・若者に暴走行為をさせないなど家族ぐるみで交通事故防止を徹底させましょう。



一瞬にして3人が死亡、若者の暴走運転が原因(菊陽町原水)

12月1日~1月10日 年末年始の 交通事故防止運動

重点目標

- ☆高齢者の交通事故防止
- ☆飲酒・暴走等無謀運転の絶滅
- ☆シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底
- ☆車両の夕方早目点灯の推進
- ☆歩行者、自転車利用者の明るい服装及び反射材の着用推進

家庭で、職場で、学校で……

地域ぐるみで交通安全



準優勝を果たした本田技研熊本チーム

無欲の準優勝 本田技研熊本

社会人野球日本選手権

第十五回社会人野球日本選手権大会に九州代表として出場した本田技研熊本チームが見事決勝へ進出、準優勝を果たしました。

今回で三度目の出場となる本田技研熊本は、これまで全国大会で勝星なし。まず一勝を目標に臨んだ一回戦の相手はNTT東北。五対五の同点で迎えた延長十二回、久保選手の出塁と山本選手の二塁打でつかんだ二死三塁のチャンスに内村選手が内野安打、さらに坂本選手も三塁線を破り、この二点。守っては二回途中からロングリリーフの尾崎投手がNTT東北の反撃を抑え切り、待望の一勝を挙げました。

一回戦を粘り勝って勢いに乗った本田技研熊本は、二回戦の相手優勝候補の松下電器に五対四と、まとも粘り勝ってベスト8一番乗り。準々決勝では初回三点を奪う速攻で新日鉄堺に決勝し、決勝進出をかけて四国銀行と対戦することになりました。本田技研熊本は準決勝でも初回に二点を先取して終始リードする形となりましたが、粘る四国銀行は九回裏に本塁打で同点に追いつき、またも延長戦へ。十三回、連投の尾崎投手が倒れるアクシデントがありましたが、十四回、安藤選手の劇的な決勝本塁打が飛び出し、初優勝に王手をかけました。決勝戦は十月三十一日、都市対抗野球の覇者、東芝(関東代表)との間で行われました。本田技研熊本は初回、坂本選手の二塁打を足場に一点を先取、熊本から駆けつけたスタンドの応援団も沸き返りました。しかし東芝は、連投の疲れの残る内山、尾崎両投手から満塁本塁打などで逆転、結局一対六で初優勝の夢は持ち越しとなりましたが、見事な準優勝でした。

今年の本田技研熊本は、手島晴幸新監督の下、尾崎、内山両投手を中心にした守りと機動力のチームで、大会中も絶対絶命のピンチを堅い守りで切り抜ける場面が再三見られました。手島監督は、「ほんとうに選手がよくやってくれました。優勝候補の松下電器を破ってベスト8に進んだだけでも満足なのに準優勝だなんて信じられない」と喜びを語っていました。また次の四選手が大会優秀選手に選ばれました。



敢闘賞を受賞する尾崎投手

尾崎 定巳(投手)
竹田 清宗(一塁手)

坂本 正(二塁手)
内村 徹(外野手)
なお、本田技研熊本チームは、十二月十日からアルゼンチンで開かれる第一回世界アマチュア野球連盟(I.B.M.)会長杯争奪アルゼンチン大会に出場することになりました。

職員の異動

(異動)

十一月一日付

- 横田 春雄 福祉課長兼福祉係長(福祉課)
- 武田 征伍 学校給食センター所長(福祉課福祉係長)
- 吉永 正哉 下水道課参事(税務課兼学務課)

緒方 美代子 福祉課主査(下水道課主査)

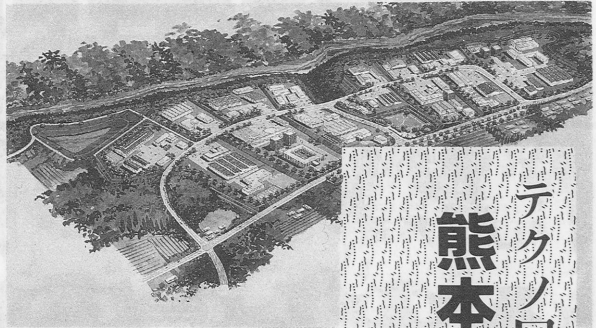
十一月一日付



野田 智 下水道課

(退職) 十月三十一日付
大田黒 義弘 (前学校給食センター所長)

88 がありました



町の話題

く、比較的平穏な年でした。50年に18,000を突破、31年合併当時の人口(23,627人)を広報から選んでみると、熊本中核工業団地だったようです。皆さんもそれぞれの今年一年



地域振興整備公団と県が共同で建設を計画していた熊本中核工業団地(高尾野地区)の造成工事が着工しました。団地は総面積六十四ヘクタールで、うち工場用地が四十七・二ヘクタール。臨海工業団地を除いた内陸の工業団地では県内最大規模。事業費は三十六億で、公団が三分の二、県が三分の一を負担、道路や工業用水の関連公共施設は町が国などの補助を受け整備します。六十五年度から分譲する計画。すでに集積回路(IC)のリードフレームのトップメーカー三井ハイテック(本社・北九州市)の進出が決まっており、十三ヘクタールの用地で、六十五年度に着工、六十六年度操業開始の予定。

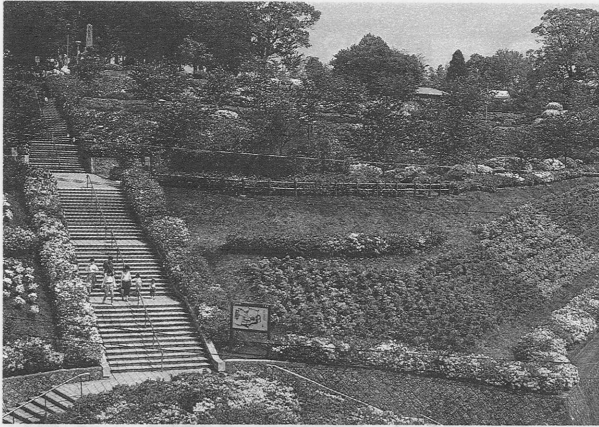
テクノ回廊のシンボル 熊本中核工業団地 起工

「安心」でネットワーク 防災行政無線を整備

地震、台風、火災など災害はいつ起こるかわかりません。このような災害時の防災用緊急伝達装置として防災行政無線を整備。最新のデジタル方式を採用した「同報無線と移動無線」からなっています。役場を親局として、屋外受信



装置五十七ヶ所、戸別受信機百九十ヶ所、移動無線機三十四台などからなっています。また、通常は町の細かなコミュニケーションのための広報用として活躍しています。



19 いろいろなこと

今年の

昭和63年もあとひと月、大きな災害もな
人余りまで減った人口も11月末で23,000人
まで後わずかとなりました。町の主な出来事
の着工、町史の発刊など、明るい話題が多か
のニュースを考えてみませんか。

つつじの園 昭和園 完成

昭和五十二年から総事業費三億三千万円をかけて整
備を進めていた都市公園「昭和園」(四・二ヘクタ―
ル)が完成、つつじの町大津のシンボルとなりました。
昭和園にはクルメやキリシマなど十五種類、三万一
千二百本のつつじのほか、楠や樟などの低、高木二十
五種類、二百二十本が植えられています。また、芝生
広場や野外ステージ、全天候型テニスコート二面も整
備、広く町民に利用されています。



11月16日に行われた室小起工式

65年春開校 大津小着工

大津小学校のマンモス化に伴い新しい大津小学校
と、室小学校の建設が始まりました。
両校とも再来年四月開校を目指して工事を進めてお
り、二十一世紀の教育に対応できる施設を基本におい
ています。木材を多く使ったオープンシステムで、教
室の壁を取り除き、個人の理解度に応じたグループ学
習が可能になっています。なお当分の間は従来の一斉
授業ができる「セミオープン」(可動式間仕切)での
授業を考えています。

町の歴史が一目瞭然 大津町史刊行



町が昭和五十 執筆者の多年の研究による労作で
八年から総力を 綴ったきわめて貴重な歴史書とな
あげて取り組ん っています。これまで町内外でう
でいた「大津町 ずもれていた史料、文献などにさ
史」が発刊され らに詳しく調査、研究を加え、大
津町の歴史がこの一冊に集約され
ています。

大津町の自然、
旧町村の沿革、中
世・近世・近代の
政治経済、村々の
庶民生活、民俗、
文化と人物、戦後
の歩みなど大津の
すべてが紹介され
ています。

ニュース'88スポーツ編

今年は正月の大阪高サッカー部の全国高校サッカー選手権初出場に始まり、いろいろな競技でインターハイ、国体などの全国大会出場、宮崎栄喜さんのソウルオリンピック出場、そして本田技研熊本野球部の社会人野球選手権大会準優勝と、一年を通して町中に活気を与えてくれた年でした。そこで“広報おおづまち”では今年のスポーツ分野の主なニュースを選んでみました。

宮崎栄喜さん(大産高卒)
当町初のオリンピック出場



小林出身の宮崎栄喜さんが当町からは初めてオリンピックに出場しました。宮崎さんはソウルオリンピック総合馬術に出場、日本選手としては二十四年ぶりに耐久審査を完走し、総合でも二十六位と健闘しました。

本田技研熊本 堂々の準優勝

社会人野球日本選手権



決勝で先取点を挙げる本田技研熊本

決勝で東芝にあと一歩及ばなかったものの見事準優勝を果たしました。

大津中体操部

九州大会で一・二位独占

十月二十四日から大阪球場で開かれた社会人野球日本選手権大会で、本田技研熊本は優勝候補の松下電器をはじめ強豪を次々と倒し

八月宮崎市で開かれた九州中学校体操競技大会で、大津中の大村美田紀さん(二年)が個人総合優勝、荒木さおりさん(三年)が準優勝、二人そろって全国大会に出場しました。また荒木さんは京都国体にも出場しています。



大津中体操

六月に行われた県高校総体で二位以下に大差をつけて九年ぶりに団体優勝。全国高校総体九州予選大会でも二位と健闘しインターハイ出場を果たし、名門大産高馬術部の復活の年となりました。



全九州高校サッカーで川内実業高(鹿児島)を圧勝する大津高

大津高校男子サッカー部

県内で負け知らず

昨年十一月、強豪九州学院高を破って全国大会初出場を果たして以来、今年に入っても県高校大会、県高校総体などすべての大会を制しました。体育コース新設から三年目を迎える来年は、全国大会での活躍も期待されます。

大津産業高校

馬術部



九年ぶりに
県高校総体優勝

好評!!

大津町史

待望の「大津町史」が刊行、読者の方々からいろいろな感想が寄せられています。

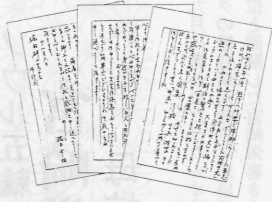
「大津町史」は町村合併三十周年記念事業として、昭和五十八年から五年の歳月と多くの方々のご尽力を得て編集を進めてきました。A五判の約千三百ページ、郷土の永い歴史の数々を満載しています。また、ご家族でお読みいただけるよう、読みやすい親しみの持てる編集となっております。町民の皆様もぜひご活用下さい。

町民の座右の書に

大阪府枚方市

橋本 幸

「……………前略……………この御見事な御本一見見てもうあとは物も言わずのう……………とうちながめ言葉もなくまとまりもない質問や感嘆のことは出しはじめました。せき



新年号からスタート

待ちに待った「大津町史」が発刊されました。私たちの愛する大津の歴史を見直すいい機会ではないでしょうか。

「広報おおづまち」でも町史の発刊に合わせて、原稿から現代までの大津の歴史を分かりやすくご紹介したいと考えています。来年一年間をシリーズで、一回目は「原始時代の天津」を熊本市立博物館学芸員の富田紘一先生にお願いしています。お楽しみに。

また、広報の表紙は懐かしい写真シリーズで計画していましたが、これも本文と合わせて、歴史的なものを紹介していきたいと思えます。

歴史探訪 …… 13

ふるさとをたいせつに

大津町は原始古代の頃から栄えた地域です。現在、瀬田裏からは約八千年前から平安期までの遺物が次々と出土しています。

大津町の標高二百五十メートルから三百メートル位の地域からは殆んどどこでも縄文から弥生期までの遺物が発見されています。この中でも無田原遺跡が県指定を受け、真木、大津、陣内からは銅戈五本が、日向、後迫、西弥護免遺跡からは住居跡などが数多く発見されています。

また二重牧という地名が延喜式に記載されていますが、二重牧とは古代の官営牧場があった所で、これに関連したと思われる地名が外牧、内牧、真木(牧)など残っています。現在学界でもこの二重牧がどこであったのか論議されています。

平安時代になると京都の比叡山延暦寺が弥護山(弥護山自然公園内)に天台蓮華院無動寺を建立し天正年間まで栄えてきました。この寺跡調査も現在行われていますが、この事実も着々と明らかになることでしょう。

中世の頃になりますと近江大津から佐々木四郎長綱が無動寺をたより当地に下向し、合志郡一帯に

勢力を伸ばし、竹迫城の城主にまでなったものの天正十四年(一五八六)に薩摩の軍勢に滅ぼされました。その頃は国家一揆の時代で大友氏や竜造寺氏等が攻め入り、それこそ毎日が戦乱の明け暮れであったと考えられます。

近世(江戸)になり加藤氏の入国で大津町一帯も平和をとるといって、治水工事や街道づくりも進み、大津町には会所もできて発展の一面をたどるようになりました。

近代に入り明治十年には大願寺を中心に西南戦争が展開され、今なおそれにまつわる物語りや遺跡等も数多く残っています。その後は文明の波も押し寄せ、教育改革、国道や豊肥線の開通、熊本新空港の開港、多くの企業の進出等、農工商併進の大津町として二世紀に向けてはばたこうとしています。

このように近代化されつつある大津町にもまだ道路の横には江戸時代に建てられた地蔵さんもあり、一輪差しの花立にはきれいな花が供えられています。昔から伝えられてきた民俗行事も絶えることなくあちこちの地区で今なお催されています。

このような遺跡や遺物、伝統行事を町民一人ひとりが大切に、次の世代へ伝えてやりたいものがあります。先祖が残してくれた歴史を大切に、守り貫くことを祈念して私の執筆を終らせていただきます。(おわり) 文化財保護委員 河内 敏之

大津町史発売中!

〇価格 五、〇〇〇円

役場の収入役室窓口及び町民総合センター内社会教育課で販売しています。郵送の場合は五千円に送料五百円を添えて現

金書留でお申し込み下さい。お問い合わせ、申し込みは、〒869-112 大津町大字引水六二 大津町教育委員会社会教育課へ。(☎)2933-2146



大津産業高校で講演する宮崎さん

宮崎さんは昭和四十五年、同校の総合馬術競技に出場、二十六位と健闘した宮崎栄喜さん(三十三歳・小林出身)が十一月八日、母校の大津産業高校(東勇介校長、八百六十一人)で講演、後輩たちに「失敗を恐れることなく、それを糧として頑張ってください」などと語りかけました。

宮崎さんは昭和四十五年、同校に入学と同時に創立間もない馬術部に入学、以来国体をはじめとして、数々の全国大会で優勝。また、一昨年のソウルアジア大会では団体で金、個人で銀メダルというすばらしい成績を納めています。講演では高校時代の馬術部での思い出や、ソウルオリンピックまでの一年間のイギリス留学の経験を交えながら、「二年前、インドアジア大会で出場が決まっていたが、馬の故障で試合に出られず残念な思いをした」などの苦しい思い出を語り、「その時の失敗が自分を変えた。失敗を生かすことが大切。人の何倍も努力しなければいい成績は納められない」と訴えました。同日はまた、同日は

町内の料理店で歓迎祝賀会が開かれました。主催者を代表して、西岡町長、本田議長が「当町から始めてのオリンピック出場で町民も大変喜びました。これからも頑張ってください」とあいさつ。宮崎さんが「町民の皆さんの温かい声援のおかげで精一杯頑張ってきました。二日目のクロスカントリーを完走することができてうれしい。最終日、スタンドに町の応援団を見てホッとしました。バルセロナ(スペイン)オリンピック目指してさっそく練習です。」とお礼の言葉を述べました。席上、宮崎さんは町と教育委員会に記念品を贈るとともに、「町のスポーツの振興に役立ててください」と、町の体育協会に十万円を寄付しました。



歓迎祝賀会で花束を受け取る
宮崎さんと妻のとも子さん



感謝状を手にする宇佐川さん親子

事故のあった付近は水深が約三・五メートルもあり、流れも急な所。宇佐川さんは「とにかく無我夢中でした。自分も死ぬかもしれないと何度も思いました。今考えても鳥肌が立つ思いです」と救助の模様を語っていました。お父さんのチームプレーで大活躍した照也君は「お父さんも死ぬかも知れないと思いました。全員助かってよかった」と、この親にしてこの子ありといったところ。

おぼれた子供六人を救助 宇佐川照孝さん 照也くん (大林出身)

下流の一人を救い上げました。残る二人も、照也君が岸から手を差し伸べて助

あっぱれ！ 警官親子

菊陽町の白川でおぼれていた園児、児童ら六人全員を、休日釣りに来ていた警察官親子が救助、県警本部長などから表彰されました。この親子は、大林出身の宇佐川照孝巡査(三十二歳)と長男照也君(九つ)。宇佐川さんは現在熊本東署外勤係に勤務、今年の春までは約十五メートル離れた川岸に救助。最初に照也君が遊びに来ていた近くの子供たち六人がおぼれているのに気づくとき、岸近くにいた一人を助け上げるとともに宇佐川さんに事故を知らせました。宇佐川さんは服のまま川に飛び込み二人を右手に抱き、左手で水をかきながら約十五メートル離れた川岸に救助。さらに



最優秀賞を受賞した大津小金管バンド部

大津小金管バンド 最優秀賞受賞 RKK器楽合奏コンクール

十月十日、熊本市
民会館で開かれた第
三十二回RKK器楽
合奏コンクールで、
大津小金管バンド部

優勝 三位

大津東小
大津南小

県三バスケノ都市予選

十一月三日、県三バスケ
ボール大会菊池ブロック予選が菊
陽町の武蔵ヶ丘小学校で開かれ、
女子の部で大津東小学校(田中資
忠校長)が優勝、大津南小学校
(山隈哲也校長)が三位に入賞し
ました。

大会には菊池郡市の小学校十五
校が参加、準決勝で大津南小学校
を一九対一四で敗った大津東小学
校は、決勝で泗水西小学校に二七
対一九で快勝、見事初優勝を果た
しました。また大津南小学校は三
位決定戦で西合志南小学校を二四
対八で敗りました。大津東小学校
の寺岡良介監督は、「チームワーク
の勝利です。実力以上のものが発
揮できました。県大会は無敵で頑
張ります」と喜びを語っていました。
両校とも十一月二十日から行わ
れた県大会に出場した。

が最優秀賞を獲得しました。

同校はコンクールではドイツ民
謡「ビヤだるポルカ」を演奏して
金賞を受賞、金賞受賞校の中から
選ばれた最優秀賞に輝いたもので
す。同部は昨年結成、今年四月正
式な部として発足したばかり。現
在五十人の部員が二子右教諭の指
導で毎日約二時間の練習をしてい
ますが、先生が驚くほどの上達ぶ
りで、今では役場の職員も毎日聞
えてくる演奏を楽しみにしていま
す。



優勝した大津東小チーム



三位に入賞した大津南小チーム



湯飲みや皿に絵付けをする児童ら

真城小

全校生徒で 焼き物に挑戦

十二月十二日、真城小学校(吉
川福弥校長、四十六人)の全校児
童が、近くにある円満寺窯の窯元

近藤聖博さんの協力、指導で陶器
作りに挑戦しました。
同校では、子供たちに手作りの
良さを体験させようと創意の時間
を利用して、三年前から陶器作り
を行っており、この日は絵付け。
一年生以外は経験者となつて筆使
いもなかなかのもの、近藤さんに
素焼きしてもらった皿や花瓶に思
い思いに絵付けをしていました。
「粘土をこねて形を作るのはとて
も楽しい。去年作ったのも大切に
持っています」と子供たちの評判
も上々。窯出しが楽しみです。

大津町文化祭

十一月一日から三日まで、第十六回大津町文化祭が町民総合センターで開かれ、大勢の見物客でにぎわいました。

二日は昨年に続いて、上益城郡清和村の清和村文楽人形芝居保存会（高木輝雄会長）と町の義太夫グループ（鶴澤燕翔師範）が共演、人形芝居を通して交流を深めました。今年も語りを松野ハルノさん（八十三歳・仲町）が担当。



普段の練習の成果を披露する
詩吟教室の皆さん



鶴澤師範の三味線に合わせて、母娘の悲しい別れの物語、「傾城阿波の鳴戸、子別れの段」を披露。

「傾城阿波の鳴戸」を上演する
清和村文楽人形保存会

大津の浄瑠璃と 清和の文楽が共演



中央公民館に展示された
すばらしい作品に見入る見学者

最終日の三日は、日舞、民謡などが上演、日ごろの練習の成果を披露しました。展示の部では生花、絵画、書道などの見事な作品の数々に訪れた人も目を奪われていました。

松野さんの若々しい語りにも、会場からは盛んな拍手が送られていました。

モロッコで 海外協力隊 頑張っています 宮崎さんから活動報告



職業訓練校で指導する宮崎さん (写真左)

昨年度の青年海外協力隊第一次隊の隊員、宮崎靖弘さん（三十歳 真木）から赴任地モロッコでの模様を伝える手紙が届きました。宮崎さんは熊本市内の工業高校を卒業後、自動車販売会社に勤務若いうちに何かやろうと、同協力隊の自動車部門に応募。多くの希望者の中から選ばれ、日本で三カ月の研修、フランスで一カ月半のホームステイの後、昨年の九月からモロッコで自動車整備の指導に当たっています。

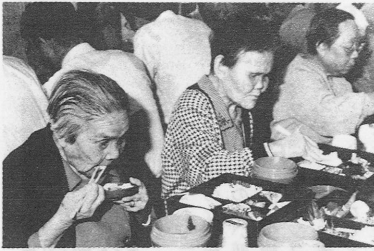
手紙によると、宮崎さんの赴任地はモロッコ南部のアトラス山脈の北側で、モロッコ第二の古都マラケシュ。公用語はアラビア語とフランス語。勤務先は、職業訓練校（社会事業省）の自動車整備科です。宮崎さんで協力隊員は四人目で、既に機械、工具類は揃っているものの、取り扱いが悪く、壊

れているものも多く、工具の管理から指導しているそうです。フランス語が話せない生徒が多く、言葉が通じないのが悩みの種。物も豊富で、生活に困ることはないそうです。

メモ

モロッコ [Morocco]

アフリカ西北端の王国。一九五六年仏領モロッコが独立、スペイン領モロッコをも併合。面積四万五千方キロメートル。人口二〇二四万人（一九八〇年）。首都ラバト。ほかにカサブランカ、マラケシュなどの都市がある。特産「モロッコ革」。リン鉱石 輸出货量、埋蔵量は世界一。守教ーイスラム教。



おいしい弁当に舌鼓みを打つお年寄り

独居老人に昼食サービス

バランスの良い食事では長生きを

十月六日、熊本県栄養士会（末葉周子会長）が大津町の一人暮らしの老人とつじ山荘のお年寄り四十四人を老人憩いの家に招いて手作りの昼食をサービス、二十九人に配達しました。

これは同会が、老年層の健康づくり事業の一環として県下で二カ所を選定して昨年から実施しているもの。この日は同会の公衆栄養推進栄養士協議会（占狂律子会長）の会員二十人が朝から中央公民館で料理。メニューは、お年寄りの好みと栄養のバランスを考え、松花堂弁当（にしめ、魚の照焼、ナスのあえもの、菊花カブなど八品）と、せんダゴ汁（ジャガイモのダンゴ）などの郷土料理で品数も豊富。昼食会では、同会の平野副会長が「一日三十種の材料を目標にしなが郷土料理を作りました。みなさんで楽しく食べて下さい」とあいさつ。弁当を食べたお年寄りは「とてもおいしい。大勢で食事をするのが楽しいですね」と喜んでいました。食事の後はアトラクション、会員の踊りやリズム体操など楽しい昼食会となりました。

優勝

熊本セントラル病院



女子の部で優勝したセントラル病院チーム

屋内消火栓操法大会

第五回屋内消火栓操法競技大会が十月二十六日、町営グラウンドで開かれ、女子の部で熊本セントラル病院チームが優勝、富士精工チームが準優勝しました。

この大会は、初消火活動に重要な役割を持つ屋内消火栓が、維持管理はもちろん、取り扱い操作についても必ずしも効果的に運用されていないことから、実質的な維持管理の徹底と防火意識の向上を目的として行われているもの。今年が高遊原消防本部管内の二十八事業所から男子二十四チーム女子十四チームが出場して日ごろの訓練の成果を披露、事業所間の交流を深めていました。大会の結果は次のとおりです。

- ▽男子の部
 - 入賞 大津町農協、大津町役場B
 - 敢闘賞 本田技研工業B
- ▽女子の部
 - 優勝 熊本セントラル病院 準優勝 富士精工 敢闘賞 樽美医院



国道825号沿いに建設された社屋

ソフトウェアのトップメーカー 熊本構造計画 研究所

我が町の企業 ④



最新コンピュータが導入された会社内部

会社自慢

昭和三十四年設立のソフトウェアの老舗です。熊本県テクノポリス計画のソフトウェア誘致一号として進出。豊かな自然環境の中で、優秀な資質溢れる地元若者たちとともに、ソフト開発の好環境を構築し、高品質ソフトウェアを提供しています。熊本の情報産業の「芽」となり、「幹」となり、大樹へと成長してまいります。

事業所名 樹構造計画研究所 熊本構造計画研究所

代表者名 植村 恵 次

所在地 大津町室一三一五

本社所在地 東京都中野区本町四一三八一三

資本金額 一億一千五百万円

従業員数 三百八十名（内熊本五十名）

大津町での操業開始時期 昭和六十一年六月

出荷額 三億円

製造品目 コンピュータソフトウェア

主な出荷先 東京、博多

健康メモ

かぜ・風邪・感冒 「万病のもと」予防には

ひとくちに「かぜ」と

いっても、熱のない鼻かぜから、のどの痛い咽頭炎、咳と痰の出る気管支炎、高熱の続くインフル

エンザまで多種多様です。かぜは、寒くなる

とひとくちと思われがちですが、実は約二百種類以上のウイルスが原因です。ですから夏にもかぜをひくわけです。

①寒さによる呼吸器粘膜の抵抗力の低下
②暖房による室内乾燥での粘膜の

抵抗力低下。

③全身的には、過労、睡眠不足、栄養のアンバランス、湯ざめなどの冷えによる抵抗力の低下。

④精神的にがっかりした場合なども、抵抗力がおちてかぜをひきやすくなります。

☆かぜの予防と手当

うがい：外出から帰ったときや就寝前は必ずうがいしましょう。

⑤どの奥までうがい液が届くように何回もくり返して下さい。ぬるま湯程度で番茶や二%のほう酸水、重曹水などで行います。ウ



イルスを全部洗い流すことはできませんが増やさない効果はありません。湿度：暖房により空気が乾燥し

鼻やのどの粘膜を荒らします。暖房器具を使用する場合は湯を沸かすなりして湿度を保って下さい。ガーゼのマスクをするのもひとつの方法です。

(安静) かぜにかかっている人の血液中には、かぜのウイルスをやっつける抗体ができてかぜを治そうとします。安静はその抗体をつくる力がさかんになり、余病の併発予防にもなります。

☆かぜをひいてしまったら

この共済は、自動車、オートバイ、自転車、路面電車(道路交通法第2条第8号及び第13号)により死傷した場合、見舞金を支払うものです。自分の過失による事故でも二人以上の目撃証明があれば請求できます。(例えば、バイク、自転車、道路走行中に転倒負傷した場合など)

大津町では不慮の交通事故に備えて、交通災害共済事業を実施しています。



知事表彰を受けた健康を守る婦人の会の皆さん

自分の健康は自分で守ろう

健康を守る婦人の会 知事表彰

昭和六十三年健康づくり功労者・優良施設の知事表彰式が十月二十日、県健康センターで行われ、大津町健康を守る婦人の会(菅原愛子会長)が知事表彰を受けました。この表彰は、永年にわたり地域住民の医療及び公衆衛生の普及向上並びに健

康確保に貢献された団体に送られるもので会長の菅原さんは、今回の受賞について「保健栄養教室等で学んだことをもつと地域に伝達し地域ぐるみの健康づくりを積極的に進めていきたい」と述べられていました。

万一に備えて交通災害共済

62年度の加入状況

加入者数	16,570人
会費	8,277,500円
見舞金給付	66人
	7,460,000円
内訳	死亡 3人
	入・通院 63人

ぜひご家族全員で加入下さい。会費は一人年間五百円で、死亡の場合の見舞金は、百万円です。なお、町の交通災害に未加入の方も、交通事故証明等があれば県の見舞金は、請求できる場合がありますので、詳しくは役場総務課までお問い合わせ下さい。

同和問題はみんなの問題

部落問題は、知らなければ、教えないければ解決する問題ではないか？

このこと

「同和」問題を深く私自身の問題として考えるようになったきっかけは、私自身を振りかえり、おいたちを振り返ること、考えてみたいと思えます。私は一九五五年にこの大津町で生まれ、高校までこの大津町で過ごしました。そのころまでは学校で「同和」教育はなかつたように思います。つまり私は「同和」問題を知らない、しかし当時としてはごく普通の生徒でした。

知らないこと

「同和」問題、差別、被差別、差別者、差別を知らないこと、そしてまた知らないこと、

意識がないと気づかない

大学生生活は関西でした。今振り返ると、大学時代にも「同和」教育の講義があったのですが、その内容についてはほとんど覚えていません。当時の私自身の意識の低さを思い知らされます。

その後、卒業後の仕事の関係から二年間専門学校に行くことになったのですが、その時の「同和」教育の担当講師との出会いが、

れていない子供のようなものでした。部落問題を教えないければそれは解決するという考えの人にとっては、まさにそのモデルのような生き方をしていたわけですね。

しかしその姿を今日振り返ると、部落差別を知らない私が生きていたその同じ時代、同じ大津町に、その被差別部落に生まれる人たちがいたのです。「知らない」私たちは、一見平等で民主的なような生活をしていました。しかし思ってみると、それは被差別部落の人たちを枠の外に置いた「平等」だったのです。本当の「平等」ではありませんでした。



10月31日に開かれた差別をなくす大津町民集会

「差別」を知ることによって「差別・被差別」からの解放を

部落問題を教えないで実現される「平等」とは、被差別部落の人たちを締めだした上での、被差別部落の人たちの痛みを耳を傾けようとしないう、被差別部落以外の人たちだけのためにつくられた「平等」です。それは本当の「平等」

人間としての尊厳を高めよう

人権週間 12月4日～10日

人権について考えてみませんか。

○人権週間強調事項

一、いじめ、体罰の根を絶とう。

二、部落差別をなくそう。

三、女性の地位を高めよう。

四、障害者の完全参加と平等を実現しよう。

○特設人権相談

日時 十二月七日(水)

午前十時～午後三時

場所 役場町民相談室

人権相談員(人権擁護委員)

本山雲量 ☎二九三―一六五四八

岩下直方 ☎二九三―二二〇三

内田満雄 ☎二九三―三三三九三

※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談下さい。

募集集

昭和六十四年度
町立幼稚園園児

○幼稚園名

・大津幼稚園

☎(293) 2131

・陣内幼稚園

☎(293) 2512

・瀬田幼稚園

☎(293) 2505

○園児の資格

・年長 昭和五十八年四月二日から昭和五十九年四月一日までに生まれた方

・年少 昭和五十九年四月二日から昭和六十年四月一日までに生まれた方

○手続

入園希望される幼稚園で入園申込書を受け取り、必要事項を記入し提出して下さい。

○申し込み締切

十二月二十四日

○保育時間

・月曜日～金曜日

午前九時～午後二時

・土曜日

午前九時～十一時半

○給食

完全給食(小・中学校と同じ)

○送迎 園児の送迎は、保護者の責任のもとで行います。

○経費の概要

・入園料 三千五百円

・保育料 三千三百円

・給食費 三千円程度

その他諸経費は各幼稚園で多少異なります。

○その他

幼稚園奨励費補助金制度があります。これは、幼稚園教育の一層の普及充実を図るための一環として、経済的負担が大きい世帯を対象に保育料を一部減免するものです。対象となる範囲及び手続等については、各幼稚園を通じてお知らせします。

日本一づくりへの
提案

提案

熊本県では、「日本一づくり運動」を進めています。これは、全国モデルとなる個性的な地域づくりに取り組もうという運動ですが、この運動を一層進めるため、いろいろな角度からの県民の皆様アイデアを募集します。

ユニークで創意工夫あふれる提案をお待ちしています。

○応募資格

県内在住の十八歳以上の個人、グループ

○課題

「日本一づくり運動」の趣旨に沿った、具体的な地域づくりについての提案

○応募方法

四百字詰原稿用紙十枚以内で、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記。

○募集期間

十二月一日から昭和六十四年一月三十一日まで

○応募及び問い合わせ先

熊本県企画開発部地域振興課

☎862 熊本市水前寺六十一

八一一 ☎(383) 1111

又は県菊池事務所総務振興課

☎0968(25) 4111

○賞

最優秀 一点 賞金二十万円

優秀 三点 賞金十万円

佳作 五点 賞金一万円

○その他

・応募作品に関する権利は熊本県に属します。

・応募原稿は返却できません。

・応募作品は未発表に限りません。

町営住宅
補充入居者

補充入居者

町では、町営住宅に空屋が発生した場合の入居予定者を募集します。

○募集する団地

あけぼの団地

○入居申込資格

現に住宅に困窮し、公営住宅法に定められた入居基準を満たす人。

○申込期間 十二月十日～十二月

国民年金

保険料は

納めましたか

免除を受けた

保険料は

追納できます

国民年金の保険料はもう納めましたか。納め忘れがないかお調べ下さい。保険料を納め忘れていたと、万一事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受けられないばかりか、六十五歳になったときに老齢基礎年金さえ受けられないこともありえます。

もし、納め忘れの保険料があれば、すぐ納めましょう。追納する保険料の額は、免除を受けた当時の保険料の額で納めることになっていますが、昭和六十一年四月分からは免除を受けた当時の額に経過期間に応じて決められた額が加算されます。

お知らせ

自然に親しむ
親子のつどい

○主催 熊本県立菊池少年自然の家
○期日 十二月十七日(土)
十八日(日)

○会場

熊本県立菊池少年自然の家

○参加対象

小学校四～六年・中学生と保護者四十家族

○経費

一人千六百円と写真代三百円

○申し込み期間

定員になりしだい締切ります。

○申し込み方法

電話で申し込んで下さい。

○申し込み及び問い合わせ先

菊池少年自然の家 菊池市大字原四八八五一 ☎0968

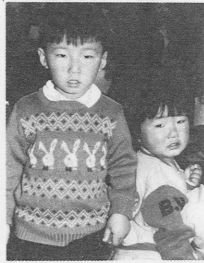
(27) 0066

所得税の決算

お店の伝票の整理や帳簿の記入は毎日正しくできていますでしょうか。伝票の整理ができていないか、正しい記帳ができていないか、確定申告のとき正しい所得を計算することができます。

伝票の整理や、帳簿の記入は、その日のうちに済ませましょう。なお、正しい所得を計算するためには、十二月三十一日現在の商品有り高(棚卸し)を正確に計算することもお忘れなく。

菊池税務署 0968(25) 2111



おどろき宣言

府内 彰くん(二歳)
府内 充くん(三歳)
お父さん 府内 博之さん
お母さん あけみさん
||高尾野||

☆男の子二人兄弟です。よくケンカをしながらも仲良く遊んでいます。充は少し甘えん坊ですが、よく言うことを聞くお兄さんです。彰はいつも元気一杯で、少々おこられてもケロリとしています。二人とも肉より魚が大好きで、お父さんがとってきた魚を喜んで食べています。今は砂遊びと絵本に夢中で、よくいたずらをしながら遊んでいます。
自分の好きなことを思い切りやることのできる人間になってほしいですね。

(お母さんの話)

年末年始の

し尿汲取り・ごみ収集

し尿汲取り

○十二月三十日(金) から一月四日(水)までは汲取りは休みます。
○十二月二十四日(土)、二十五日(日) は平日通り汲取りをします。

○年末について、十二月三十日・三十一日の汲取り予定日分は、十二月二十九日までに汲取ります。
○年始について、一月一日から四日に汲取り予定日分は、一月五日以降に汲取りますが、便槽等の関係でそれまで待つことのできないと思われる時は、十二月二十六日

(月)までに電話していただければ、十二月二十九日までに汲取ります。

し尿汲取り

○連絡先 南大津衛生社

☎(293) 2156

ごみ収集

「もえるもの」

○十二月三十一日(土) から一月四日(水)まではごみ収集を休みます。

○十二月二十九日(木) は月・木曜日コースを収集します。
○十二月三十日(金) は火・金曜日コースを収集します。

日コースを収集します。
○年始は一月五日(木) から収集予定表どおり収集します。
※可燃物の個人持込については、十二月三十日(金)午後四時三十分までです。十二月三十一日(土)から一月三日(火)までは閉鎖されます。十二月二十五日(日)は午前八時三十分から午後四時三十分まで開放します。

百キロ以上は所定の処分手数料が必要ですが、
「もえないもの」
○十二月二十九日(木)から一月四日(水)まではごみ収集を休みます。それ以外は収集予定表どおり

ごみの持込みは絶対できません。(持って来られても持ち帰っていただきます)

収集します。
※不燃物の個人持込については、十二月三十日(金)午後四時三十分までです。十二月三十一日(土)から一月三日(火)までは閉鎖されます。十二月二十五日(日)は午前八時三十分から午後四時三十分まで開放します。

百キロ以上は所定の処分手数料が必要ですが、
なお、不燃物最終処分場の生

今月の相談

	期日	時間	場所	相談員
行政相談	12日(月)	午前10時~午後3時	役場・町民相談室	荒木定
税務相談	12日(月)	"	"	税務協会所属 税理士
年金相談	21日(水)	"	"	社会保険相談 専門員
人権相談	17日(水)	"	"	人権擁護委員
心配ごと相談	5日(月)	午後1時半~3時半	隣保館	下田三七男
	6日(火)	午後1時~4時	憩の家	来海守
	13日(火)	"	"	大山高顕
	20日(火)	"	"	阪田一磨
	27日(火)	"	"	下田三七男
身体障害者相談	12日(月)	"	"	大塚一夫
法律相談	17日(土)	午前10時~午後0時	役場 助役室	弁護士 坂本秀徳
園芸相談	18日(日)	午後1時半~3時	大津分館	園芸同好会

※都合により変更する場合があります。

善意

ありがとうございます
ごぞいます

社会福祉協議会

香典返し

- 三万円 真木 小堀 寿様
- 三万円 平川 古庄 幸子様
- 三万円 大津 山代 未敏様
- 五万円 大津 船越昭一郎様
- 五万円 室 石原 ミヨ様
- 五万円 矢護川 今村エイ子様
- 三万円 室 吉住美津子様
- 三万円 室 岩尾 茂様
- 五万円 新 合志マサコ様
- 五万円 下町 藤原 勲郎様
- 三万円 矢護川 合志 富幸様
- 五万円 室 中井 照夫様

大津町善意銀行

預託

(物品口座)

- ・冷蔵庫と洗濯機 大津 河田 一久様
- ・冷蔵庫 坂本 隆様

すぎなみ園

CDラジカセ一台・菓子二箱

- 立石 山代未敏様
- 歌と踊りの訪問・さつま芋二十キロ 平川馬場区婦人会様
- さつま芋十キロ 若草児童学園様
- バケツ二十五個 室 今井商店様
- 新米三十キロ 岩坂 津田繁様
- さつま芋五十キロ
- さつま芋二十キロ 大津保育園様
- 生菓子五十個 熊本市 山崎マサエ様
- 肥後しょうぶ苗百本 矢護川 村山春木様
- マーチングバンドの訪問・首飾り手紙多数 白川保育園様

つつじ山荘

- 老人ホームすぎなみ園様
- 作文入賞作品集カセットテープ三本
- 熊本市 九州電力熊本市支店様
- 菊二鉢 杉水 芹川翼様
- ポランティア 長陽村 村上さよ子様
- キャベツ二十六キロ 吹田 大田黒一男様
- ナス 矢護川 今村太様
- ガーゼねまき二枚 大津 小山八重子様

若草学園

- レタス十六キロ・キャベツ四十二キロ 陣内 藤本正徳様
- ミカン九キロ 中村勝実様
- おもちゃ多数 日栄自動車様
- カボチャ・メロン・菓子 中田養豚場様
- 山芋五十キロ 山下正信様
- ミカン十五キロ 平野敏昭様
- 缶詰一箱 矢野日出男様
- 衣類多数 東屋様


おめでとつ ごぞいます

出生児氏名	届出人	住所	石本 圭介	東 芳人	甲斐 昇成	江口 雅人	宮脇 裕子	山下 次春	山田 洋子	山下 祐樹	木下 祐樹	山下 隆宏	甲斐 隆宏	林 繪莉香	緒方 龍司	塚本 将平	増田 知美	塚本 華澄	青山 晃士	桐原 大悟	大塚 諒	藤井 健児	石橋 浩一	塚本 博史	塚本 栄樹	三浦 清貴			
屈治 下鶴	中 鶴一	吹田団地	雇用促進	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの	あけぼの		
満年齢	住	所	八三歳	老人ホーム	七三歳	後迫上	一六歳	あけぼの	吐	七六歳	宮本	七六歳	室住宅東	八〇歳	立	石	八四歳	桜	新	五四歳	下	中	六八歳	井上	七五歳	室住宅西	八八歳	下	町
至十一月一日																													

世界人権宣言40周年記念
人権を考える町民のつどい

日時. 12月10日(土)
午後1時~4時
場所. 大津町文化ホール

内容. (1) 大津小金管バンド演奏
(2) 講演 遠慶寺住職 佐々木大乗氏
(3) 肥後にわかばってん劇団



人 権
それが輝くとき、
初めて人間の名にふさわしい生活となる。



俳句

大津俳句会

傾いてゐる萱塚も数のうち

佐藤卯魚

近づいて見るほど紅葉してをりし

井芹真一郎

暮れ残る秋明菊の高さあり

大田黒美代子

思惟深く秋天高くあるばかり

市原初女

牧守の炉辺に客あり十三夜

江藤みち

山晴れて芒の穂波いま親し

西志つ乃

十三夜心ゆくまでバツハ間く

佐々佳子

気に入りの百舌の止り木薄日射す

大田黒照子

十三夜心をそとと隠したく

武藤規子

枝先へ色結びゆく実むらさき

坂本セキ

遠山の雲も動かぬ小春かな

渡辺佳代子

たしかなる天の高さや飛行雲

西嶋キヨミ

見に行かん阿蘇龍膽の咲くといふ

家人元子

山荘の枝折戸押して彼岸花

高見久子
右左どちら下りても野菊徑

西本明子
古き歌口づきみつゝ秋の月

西本ヒツイ
石造の仏に落葉軋び寄り

吉村昌之
朝の露球を結びて光りつゝ軋がる

山内春子
枯れ果てしすすきに露の降る音の

ひそやかにして秋咲ける道

村元芳子
新盆を終えて夕べをくつろげる夫

福島富美
のそびらにしのび寄る秋

星永丈夫
生き恥のひとつやふたつ草の絮

赤星富子
水澄んで少年と魚の目がいたむ

田上公代
そこかしこ不義理のままに冬が来る

木庭杏子
百姓の足裏をさらす十三夜

大田黒加朱子
銀杏の粒よきを拾う薬師堂

藤本初女
初運ぶ農政のカーブに沿って

鶴田淑子
晩秋の皮膚科に画家が訪れて

田代玲子
霜月のはえ一匹をもてあます

村元芳子

つのはな句会

万年青短歌会

短歌

大津短歌会

平穩に一日過ぎつつ夜の卓に食後の梨をひとり剥きをり 米納三雄

中島短歌会

浄らなる余韻を持てる寺院の鐘
泌みじみと聴く朝の寝床に

合志とえ

宿坊の案内終りし若き僧乱れし

スリッパ揃へて去りぬ 合志交代

ともすればことりとも音せぬ日日

差しのぶる手に染まる程紅色の庭

のみず木に秋深みゆく 合志 妙

コスモスの千の紅白しずもれる夕

道を歩く我れ命生きて 木附源一

なるを獲物捕り来し猫が騒がす

古庄恵美

職退けば閑にてあらむと買ひ置き

し文学全集書架に眠れる

矢野和子

十一月二十日の日曜日、大津

高サッカー部が延長戦の末熊農

高を破り、正月東京で開かれる

選手権大会に二年連続出場を果

たしました。詳しい内容は一月

号で掲載したいと思っておりますが、

「広報おたづまち」では、この

ような各種スポーツなどのいろ

いろな出来事、町の事業や催し

物、お知らせなどをできるだけ

わかりやすく、詳しくお伝えす

るよう心がけています。

今年には、中核工業団地や大

津、室小の造成開始など大きな

事業が着手されました。来年、

再来年とこれらの事業が次々に

完成していくと、大津町はますます

発展し、変貌していきます。

「広報おたづまち」では来年

も、変わり行く町の様子や皆さ

んの身近な出来事などを随時掲

載しますので、ご愛読いただけ

れば幸いです。

つづきの声



この程、ブラジルから平川出

身の松本重見さん(七十二歳)

が一時帰国され、ブラジルで詠

まれた俳句集『涼風句文集』を

自費出版されました。

松本さんは一、九二九年渡伯

コヒー、養鶏、メロン作りな

どをした後、十年前からサンジ

ョゼードスカンポス市(サンパ

ウロ州)で花鳥諷詠の毎日。

『涼風句文集』は俳句三百五

十句に加え、約六十年にわたる

ブラジル生活でのいろいろな思

い出が綴られています。

訪日吟

甘藷掘り皆なつかしき肥後訛り

12

町のこよみ



《今月は固定資産税と国民健康保険税の納期です》

1	木	歳末たすけあい運動 (~31日)	17	土	
2	金		18	日	歩こう会 (阿蘇簡易保養センター) 走ろう会 (午前7時・町G)
3	土	フライングデスクゴルフ町長・議長杯 (午前9時半・楽善コート)	19	月	
4	日	ミドルママバレーボール大会 (町体)	20	火	4カ月児健診 (午後1時~2時・県中央保健所) 高齢者大学 (午前10時・中公)
5	月		21	水	<p>昭和64年度版 県民手帳を配布します。</p> <p>7月に申し込んでいただいていた県民手帳が届きました。申し込まれている方は、代金をご持参の上、役場企画課でお受け取り下さい。</p> <p>※代金 1冊 400円</p>
6	火		22	木	
7	水		23	金	
8	木	県移動図書 (午前10時半・中公) ひばり青年学級 (午後7時半・大津分館)	24	土	
9	金	インフルエンザ予防注射 (午後2時~2時半・町体) 壮年八日会 (午前9時・センター)	25	日	
10	土	世界人権デー 人権を考える町民のつどい (午後1時・文化ホール)	26	月	
11	日		27	火	お誕生月育児健診 (午前9時半~10時半・町体) 7カ月児健診 (午後1時半~3時・町体)
12	月		28	水	官公庁仕事納め
13	火	三種混合 (午後2時~2時半・町体)	29	木	
14	水		30	金	
15	木	母親学級 (午前9時半~・町体) 1歳6カ月児健診 (午後1時半~・町体)	31	土	おおみそか
16	金		1/1	日	元旦

○親の家……老人憩の家 大津分館……大津地区公民館分館
中公……大津町中央公民館 センター……大津町民総合センター
町体……町民体育館 町G……町営グラウンド

○今月の主な月間
歳末たすけあい運動

在日 曜 宅 祝 祭 医 日

12月4日
金田医院 293-2029
菊陽病院 232-3171
中川歯科医院 232-4755
12月11日
双愛内科医院 293-0266
菊陽中央病院 232-3939
片山(豊)歯科医院 (合志町)
344-2385
12月18日
馬場医院(大津) 293-2358

本多医院 232-2021
宮田歯科医院(菊池市)
0968-25-2256
12月25日
福田病院 293-2771
阿部医院 232-3331
山口歯科医院 232-4456
64年1月1日
野沢内科医院 293-8000
ちか産婦人科医院 232-9131

人口の動き

	男	女	計
出生	24	12	36
死亡	8	7	15
転入	39	37	76
転出	44	47	91
計	11,049	11,933	22,982
	〔前月比 +11〕	〔△5〕	〔+6〕
	世帯数 6,741戸		〔前月比 △3〕

10月末現在

※止むを得ず当番医を変更することもありますので、必ず当日の当番医はテレホンサービス(0968-25-3300)で確認して下さい。ただし、歯科医は除きます。